



運如上人は炉を囲んで食事をしたり、お茶を飲みながらご門徒たちと親しく話されるのがお好きでした。(絵:京井幹雄)

よりよく老いる

「お年寄りを大切に、お敬いしよう」との趣旨をかかげた「敬老の日」は九月十五日です。

この日が制定された頃には、遠く離れた子ども達も故郷にいます。両親にプレゼントなどしたものです。しかし、今はすっかり慣れたのが、敬老の日が来ると「また今年もか」とだんだん横着になり「一年くらい休んでも」がそのまんま続いて、老人達を嘆かせている、と聞きます。これでは、敬老の日が「うらめし」の日になってしまいます。年寄れば誰しも智力・体力ともに衰えていきます。いくら気丈に頑張ろうとしても身体がついてきません。弱るのは当然なのです。

まわりに世話をかける。そうです、かけないで生きようとガンバルのではなく、同じかけるなら可愛らしくかける。

「すまんなあ、面倒かけてなあ」と素直にお礼を申し、「ありがとう」と心から感謝できる日暮らしをしたいものです。

大切にされるお年寄りになる、それが、よりよく老いることだと思います。

函館別院 輪番 佐々木俊朗

ふれあいの寺 西本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

10月10日(木)～17日(木)迄、報恩講のため月忌参りをお休みさせていただきます。

■おつとめがはずかしい■
青柳町にお住まいの藤林さん。ご主人が亡くなられてから、お寺にご縁をもつていただくようになり、お寺での通信教育を学ばれるようになりました。

最初の頃は「お勤めもはずかしくて、なかなか声が出せないんですよ」とおっしゃっておられたのが、だんだんと大きな声もでるようになり、一生懸命勉強されていきました。そして、今年の6月には、札幌の教務所において一年次の修了試験を受けられ、みごとに合格されました。これからも無理をせず、ガンバッテ下さい。
(神田)

■縮んでしまったんだよ■

柏木町のタタミ屋の坂野さんはとっても元気なお父さんで、お参りに行くといつも笑いが絶えません。

「昔は身長が一八〇センチもあったんだが、タタミを担ぎすぎて縮んでしまったんだよ」なんて話を聞かせて笑わせてくれます。

奥さんとの会話も楽しくて、二人のやりとりを見てみると、「いいなア」と思っています。

ところが先日、お参りに伺うと坂野さんの姿が見えませんが。どうしたのかとたずねると、体の調子を悪く

して入院されたとの事。思わずびくりしてしまいました。退院までもう少しの間がかかるという事で、それまでいつもの笑い声が聞けないと思うと、何となく物足りなく、さみしい気持ちになります。

どうか早く体を良くされ、一緒にお参りをして、又、楽しいお話を聞かせて下さい。
(小笠原)

■小さな命、尊い命■

今回は湯川二丁目の小幡さんをご紹介します。といっても小幡さんの家で飼っている犬のチャウちゃんのことです。

私がお参りに伺うと、まっ先に玄関まで出てきてくれて、帰るときにはおすわりして見送ってくれます。

一時は病気がかり元気がありませんでしたが、今ではすっかり元気になりました。本当に良かったですね。

チャウちゃんが元気になったときの小幡さんの笑顔が忘れられません。犬や猫を捨てる人が多いこの時代、

小幡さんだけではなく、その他にも多くのご門徒さんが家族同様に動物をかわいがっている姿を見ると、な

んだ心が和みます。皆さん命あるものすべてを大切にしてください。
(石黒)

■蓮如さんをお参りして■

美原4丁目にお住まいの川村さんは蓮如上人のファンで先日行われたお芝居もご覧になりました。

少し前になりますが、川村さんは福井へ旅行に行かれたそうです。他の旅行者の方が永平寺に行く中、川村さんだけは蓮如上人ゆか

■思いやりの一言■

宮前町の堀川さんのお宅に伺いますと、「ほれ、かあさん、お寺さん来たよ」と旦那さん。「はいはい」と言いながら「はいどうさんお教珠」と

手渡す奥さん。本当にやさしい言葉遣いです。たった一言の言葉の中に、お互いを思いやり、労う気持ちがひしひしと感づかれます。他人はおろか夫婦の間でも、なかなか難しいことです。相手を思いやるたった一言

ふね愛亭



さよならアルフ(黒田副輪番宅の迷犬です)

す。」と悩んでいました。前回の声ラントで私が言いたかったのは、今ある仏具を使つてできるだけ正しい形の「おかざり」をして欲しいということ。私は、付いてない物は付いてないで結構だと思つたのです。ただ、できるだけ正式な形に近づけて欲しいと考えたのです。また必要な物は置かないで欲しいと思つたのです。

ちなみに安田さんのお宅のお仏壇は、十分に正しい形でおかざりされています。
(藤澤)

■ご協力ありがとうございました■

昭和一丁目にお住まいの花田さん。先日月参りの際、早朝から降りつづけた雨がドシャブリになり、かたけなくもカサをゆずっていただき本当に有難うございました。

又、宇賀浦町の曾川さん。ポータブルの子供達に自転車の空気入れを新品で寄贈していただきましたおかげで、ペットボトルロケットの工作が快調に進み、子供達は空高く上がっていくロケットに夢中でした。

又、駒場町の竹内さんも、スカウトのキャンプに使うマキをたくさん寄贈して下さいましたおかげで無事夏のキ

ャンプを終えることが出来ました。本当にご協力ありがとうございました。
(黒田)

■故郷はどこですか■

若松町の堀居さんのおばあちゃん、私がお参りする度に「あなたの故郷はどこですか」とお尋ねになります。「長崎ですけど」と応えますと、「ああ、そうでしたね」とわかってくたさるのですが、実は眼が悪くはつきり見えないうえ、声で判断されているのです。「ずつと前九坊主にしてた私です」と言うのと、にっこり笑つて「さうでしたね、石丸さんでした」と思い出してくたさるのです。

大手町の加賀谷さん、新川町の金谷さん、海岸町の藤野さん、新川町の加藤さん。皆さんそれぞれ犬を飼つていらつしやるのですが、私はいつ伺つても吠えられてしまいます。「尻尾を振っているから喜んでるのよ」と言つてくださるのですが、どうも私にはそうは思えません。立派な衣を身につけて笑顔で接しても、動物にはその人の本当の正体がわかるのでしよう。犬にはちゃんと恐ろしい姿が写っているかもしれない。
(石丸)

壮年会・覚信尼会 合同一泊研修

8月10日(土)～11日(日) 江差別院



はい!チーズ、みなさんいい笑顔ですネ!!



八島さん、その手はちょっと危ないですよ!



覚信尼会の美女軍団でーす(コワイ!)
エプロン姿が決まっています!



またまた登場!うまそうですね、八島さん!!

ここ江差はようやく秋の季節を迎えております。農家の人達は芋掘りをはじめ、また、秋の農作物の収穫のときです。わたし自身もようやく1年がたちこの江差の最大の姥神祭り、そしてお盆も経験しました。そんな中で感じるのはこの暖かい夏にお祭り、ここそとばかり思いっきり騒ぎ、静かにお盆を迎え、そして実りの秋に望んでいるようです。

そんな実りの秋に門徒のみなさんの絶大なる懇意で本堂及び庫裡の屋根などの修復整備が終わりました。それを機会に、当別院で本山よりご門主をお迎えしての法要をすることになりました。そして門徒の皆さんはこの法要を機に、より一層団結して、これからも一生懸命に別院を守り続けていくようです。

利国特派員

にしん
通信



江差別院御親修法要

京都ご本山より御門主様を
お迎えしての本堂修復慶讃法要です

平成八年九月六日(金)

日時 午前十時三十分〜帰敬式
午後一時〜記念法要、御親教、
記念法話



▲老若男女飲んで、食べて、踊って! 楽しいひとときを過ごしました。

秋季彼岸会の案内

日時 九月二十日(金)〜九月二十六日(木)

講師 上川郡・永楽寺 永江 竜心先生

台町彼岸会：九月二十日(金)午前十二時三十分より

※本院納骨堂及び台町墓地におきましても二十日(金)より
二十六日(木)までお勤めを致します。
※二十三日(月)は本堂にてラムネとおだんごを用意致しますので、
どうぞご利用下さい。

親鸞聖人報恩講

日時 十月十一日(金)……………台町出張所にて
十月十二日(土)〜十六日(水)……東川町本院にて

講師 野々村 智剣先生

※尚、十月十日(木)〜十七日(木)は月忌参りを
お休みいたします。

別院の方へ皆様お参りください。



◀もつすつっかりいい気分?
お仕事もガンバツテ!

例盆おどり
集
こめぐまれ、
大きく盛大に
しました
子どもたちも
みんなとっても
楽しそう!



▲先生と一緒にほんおどり。
みんなとってもしょうずだね。



ばんまんの登場!



▲こっちは何やらコワそ〜な……に、にげろー!!

龍谷大学男声合唱団

特別演奏会

日時◆平成8年

9月9日(月)

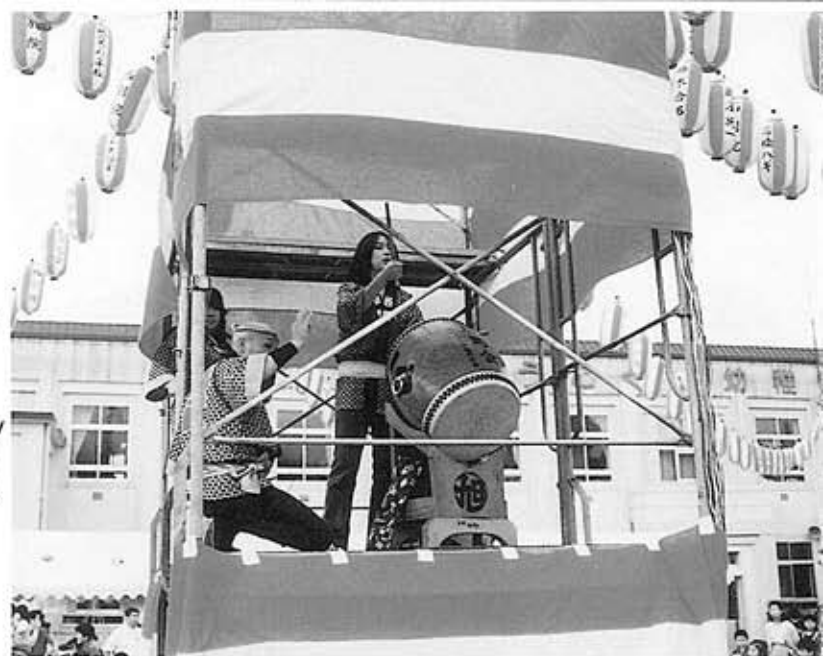
●開場 14:30

●開演 15:00

会場◆西別院文化会館

会費◆**500**円

ドン! ドド! ドン!
太鼓の音も勇ましく!



南無の会 講/演/会

平成8年

日時◆**9月14日(土)**

午後2時~

会場◆西別院文化会館

講師◆正眼短期大学 副学長
紀野 一義氏

会費◆**1,000**円



たこ焼き作りから、
バナナのたたき売りまで
見事なくし技を披露!

◀なかなか難しい
ものですね。



▲見事な手さばきです!

お西さん恒 スナック

今年も好天
一夜にぎにぎ
開催され

浄書(写経)の会 参加募集

日時■毎月第一月曜日

(但し、その日が一日の場合は
八日に変更)

〈午前の部〉10時~12時

〈午後の部〉1時~3時

会場■西別院

会費■無料

テキスト代千円を初回にいただきます。
筆とすずりは各自で用意して下さい。

【お問い合わせは西別院まで】

よつてらつしやい!
見てらつしやい!
さて、売れ行きは...?



◀よかつたあく売れた!
よろこびの笑顔です!



▲みんなの人気者あんな

(ボーイスカウトキャンプ 8月1日(木)~4日(日))



自然の中ではみんなイキイキ、いい顔しています。



将来は体操選手?! 金メダルも夢じゃない!

5月18日(土)
本日の夫恵み有り難うございました。
すばらしい一日でございました。
駒場町 Kさん

平成8年7月19日(金)
御縁がありましてお詣りさせて
いただきました。
室蘭市本町1丁目3-7
長谷部 とし
東京都青梅市河辺町9-7-1
江崎 みや



本堂の雑記帳より

心の花束

お詣りさせていただきました。
千葉県市川市相之川1-21-4
今井 孝英

平成8年8月1日
昨日、教員採用試験を受けてきました。
合格したいのでお参りさせて
いただきます。
今日、2時間ほど観光をしました。が、
函館はとて素晴らしい所です。
また、来ようと思います。

細川

台町出張所 だより

台町出張所(常和台)は、
現在、平日にも限らず日
曜・祭日についても午前
中は不在とし、午後より夕
方までの業務とさせていただきます。

尚、墓経・納骨などを希
望されます場合は、あら
かじめ東川町の本院の方
へご連絡下さい。

■東川町本院■
23-0647

このたび郷里・神戸で住職をしておりました父親
が、去る五月に急逝。突然のことでもございましたがご
輪番のお許しをいただき、自坊のあります(兵庫県)
神戸に帰ることになりました。

函館別院に着任以来、早九年の歳月が経ち、その間
の様々な出来事がつきつぎと浮かんでまいります。

雪中でのお年始参り、夏の最中のお盆、春秋の彼岸
会、降誕会、また、ご本山から御門主様をお迎えして
の報恩講などなど。

あと数日で函館を離れるんだなど多少感傷にふけ
っていたある朝、いつも通り役宅から本堂に向かう途
中で、会館の前を一心に掃除されているご婦人の姿が
目に入りました。

私の九年間は、このような一人一人の支えの上にあ
ったのだと改めて気付かされました。

思いは尽きませんが、皆様の益々のご健勝とご別院
の御法義繁盛を念じつつ、離任のご挨拶といたします。



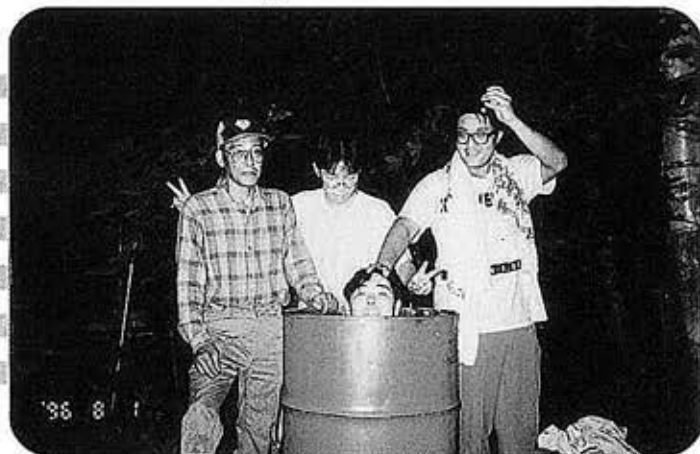
黒田 正宣

退職いたしました

サバイバル 寅沢



いただきま〜す! 外で食べるごはんはおいしいね。



これぞ元祖露天風呂! いい湯だな〜



お西さんテレフォン法話
24時間お好きなときにいつでもどうぞ
にし にし
0138 27局 2424番

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ● 9月 1日(日)~9月 7日(土)…輪番 | ● 10月 6日(日)~10月12日(土)…藤澤 |
| ● 9月 8日(日)~9月14日(土)…黒田 | ● 10月13日(日)~10月19日(土)…輪番 |
| ● 9月15日(日)~9月21日(土)…輪番 | ● 10月20日(日)~10月26日(土)…吉村 |
| ● 9月22日(日)~9月28日(土)…山岸 | ● 10月27日(日)~11月 2日(土)…輪番 |
| ● 9月29日(日)~10月 5日(土)…輪番 | |

浄書(写経)の会
● 九月 二日
● 十月 七日

土曜の会へ行こう
● 九月 二十八日
● 十月 二十六日
会場 日吉町熊合宅にて
お問い合わせ ☎0138)546859

おくやみ申しあげます。

11日 職員法話
12日
15日 ~ 布教使
16日 輪番法話 (午後1時30分より)
※なお、毎月十六日は、十二時半より十六日会です。

10月 報恩講のためお休みさせていただきます
9月 北豊教区 田川組 正福寺
伊藤 法嶺 先生

ようこそ常例布教へ

永代経懇志
ありがとうございました。

編集後記

▼先日ラジオを聴いていますと、「青児」という字は「青自」(子供のおかげで自分が親として育っていく)とも書けるのですよ。」と話していました。なるほど」と思わせる言葉です。
様々な「お育て」の中で、人として命をいただいで、生かされて生きているこの私。でもそれになかなか気付くことができないのです。

『青自』—お育てにあずかる。
いろいろと考えさせられるあじわい深い言葉ではないでしょうか。(小笠原)

▼早いもので、もうお彼岸。時間はかりがどんどん過ぎていきます。

黒田さん長い間お疲れ様でした。もうアルフ(黒田さんの犬)に吠えられることもないと思うと、やっぱりさみしい気がします。

さて、お気づきのよう今回よりページが増えることになりました。装いも新たに、もっと楽しい「お西さん」をお届けできればと思っております。ご期待ください。(石丸)

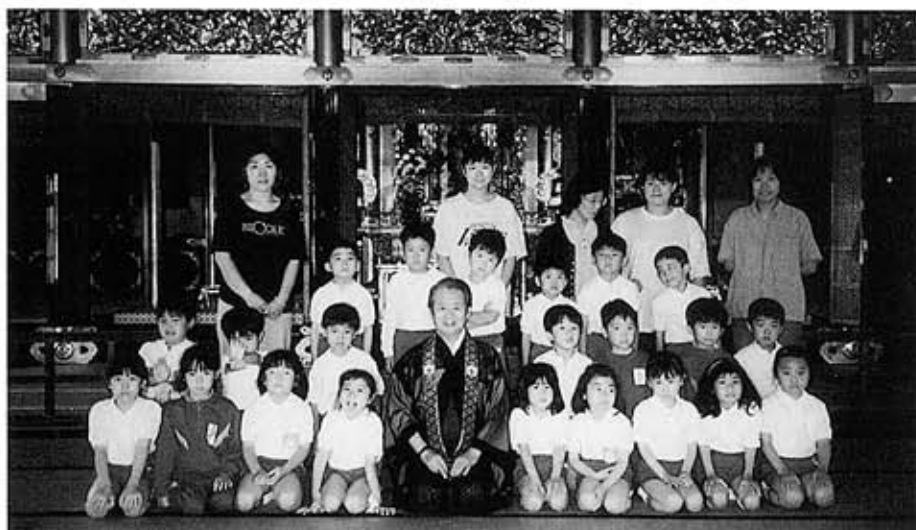
龍谷幼稚園で～す

お西さん九月・十月号

平成八年九月一日発行
通巻四百四十九号

発行所 本願寺函館別院

発行人 代表者 本願寺函館別院 佐々木俊嗣 函館市南町12-12 ☎(0138)2330647 制作 彩紋(さいもん)



「思ひ丑の」泊保育」

小島恵子先生

「先生、あと何日寝たらお泊まり会？」と、毎日聞いていた子、「おぼけなんて怖くないもん！」と豪語する子など、年長組の子ども達は、みんなそれぞれお泊まり会を心待ちにしていた様です。炎天下のプールでは、水のしぶきと太陽の光を反射して、子ども達の笑顔もキラキラと一層輝いて見えました。



うか、ラムネにしようか迷いながらもかき氷を買ってしまう子もいました。おやすみ前の園内探検では、あちらこちらで悲鳴も聞こえ、とても賑やかでした。一日中遊んで、もうぐったり。興奮が冷めずに、なかなか寝付けないでいた子も、気がつくともう夢の中です。みんな、いい夢を見たかな…。

